

ゆたかクラブ豊橋だより

第59号

去 秋 春 田



発行/ ゆたかクラブ豊橋(豊橋市老人クラブ連合会) ■編集協力(株)博報社/名古屋市北区田幡2-13-23 2F-B ☎0120-0212-09

~平成29年度 新役員の紹介です~



会長
今川 智嗣



副会長
鈴木 和男



副会長
前田 恭



副会長
夏目 定



会計
杉浦 丈雄



監事
福井 律子



監事
朝倉 規幸



総務部長
鈴木 純夫



広報文化部長
小山 正博



社会部長
兼に連木ブロック代表
森下 佐六



保健体育部長
兼つつじが丘ブロック代表
滝川 幸三



レクリエーション部長
鈴木 正宏



生きがい事業推進部長
岩月 淳一



交通安全対策推進部長
寺田 邦夫



女性部長
戸鹿島はつ子



女性部副部長
野口八重子



大岩ブロック代表
縣 孝一



牟呂ブロック代表
早川 儀朗



高師ブロック代表
高橋 秀俊



大清水ブロック代表
神藤 英教



下地ブロック代表
内藤 克弘



石巻ブロック代表
石田 征夫



八町ブロック代表
木下 和彦

よろしく
お願い
いたします

明るく、元気な ゆたかクラブ豊橋を目指して

ゆたかクラブ豊橋(豊橋市老人クラブ連合会)
会長 今川 智嗣

このたび、皆さまからのご推挙により、豊橋市老人クラブ連合会、愛称「ゆたかクラブ豊橋」会長の大役を務めさせていただくこととなりました。
超高齢社会を迎え、ますます老人クラブの活躍の場が広がっている折、歴史と伝統あるゆたかクラブ豊橋の舵取りを仰せつかりましたこと、身に余る光栄でございます。まだまだ若輩者

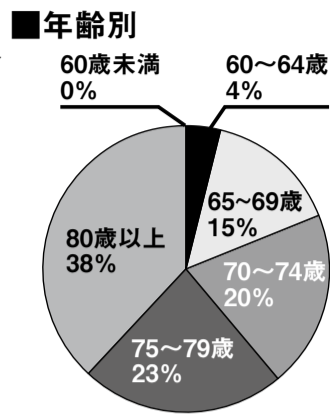
ではございますが、誠心誠意、会長職を務めてまいりますので、何卒ご協力をよろしくお願いいたします。
さて、前述しましたとおり、高齢化が進展する社会状況にある中、豊橋市でも「困ったときはお互いさま」のまちづくりが進められております。これまで私自身が老人クラブの一員として活動してきたことを振り返ってみても、さまざま

な行事を通してできた大勢の仲間同士、お互いの健康や生活を気遣い合うことはとても重要であると感しております。
私自身、困ったときに助け合える老人クラブの仲間がいて本当によかったと感じておりますが、こうした経験をより多くの方に伝え、新たな仲間を増やしていくことはわれわれに課せられた大切な役割だと感じております。まずは身近な会員同士から声を掛け合い、活動しやすく、親しみやすい組織をつくり上げていきたいと思います。そして、老人クラブでの楽しい経験や地域貢献で得られる充実感

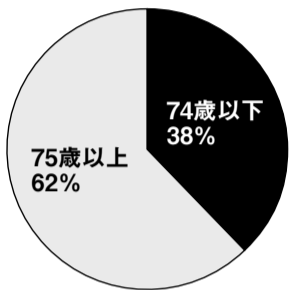
を積極的に周囲に伝えていきますよう。
笑顔あふれる、明るく元気なゆたかクラブ豊橋をつくり上げていくためには、皆さまのお力添えが不可欠です。共に手を取り合って、一緒に頑張っていきたいと思います。

平成 29 年度 ゆたかクラブ豊橋年齢調査

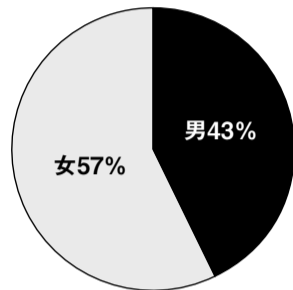
◎ゆたかクラブ豊橋会員数／
16,315 人
 (男:7,083人、女:9,232人)
 ※74歳以下／ 6,262人
 75歳以上／10,053人
 ◎ゆたかクラブ豊橋理事平均年齢
 (平成 29 年度) **76.5 歳**



■前期高齢者・後期高齢者 (75歳以上) 比率



■男女比率



平成 29 年度 重点目標

- 1. 「お互いさまのまち」づくりへの参画**
 会員同士が声を掛け合い、電球交換やごみ出し、話し相手など、困ったときの小さな助け合い活動に率先して取り組もう。これまでの豊富な活動経験を活かし、地域でのリーダーシップを発揮しよう。
- 2. 積極的な仲間づくりの推進**
 「継続的勧誘」や「自治会等との連携」により会員が増えた好事例は積極的に取り入れよう。親しみやすい組織として活動を積極的に周知し、活動を共にする仲間の輪を広げよう。
- 3. 活動しやすいクラブづくりの推進**
 会員が活動しやすい体制をみんなで話し合い、新たな人材が安心してクラブへ入会できるような環境づくりをすすめよう。
- 4. 健康長寿を目指す健康づくり・介護予防活動の充実**
 生き生きと末永く暮らすために、スポーツ活動や趣味の活動を積極的に行おう。また、地域の人や友人にも働きかけ、共に健康で充実した生活を目指そう。

4月20日、平成29年度豊橋市老人クラブ連合会総会が豊橋市公会堂で開催されました。

第1部の総会では、開会のことばに続いて国旗拝礼、国歌斉唱、物故者への黙とうの後、金田会長が「平成25年に創立50周年を迎え、スポーツ・文化のさまざまな魅力的な活動を展開して会員増強を図ってまいりましたが、なかなか成果が出ていません。引き続き、ご近所の方々にゆたかクラブ豊橋の魅力をお伝えいただき、仲間づくりを進めていきたいと思います」とさらなる会員増強への協力を求めました。さらに、「高齢化が進み、地域の中で互助の力が見直されている今日、われわれゆたかクラブ豊橋に大きな期待が寄せられています。一声運動や友愛訪問



などの活動を通じて、地域貢献に一層力を入れていかなくはなりません」と力強いメッセージを発信しました。

続いて、公務のため欠席の佐原市長に代わり木村副市長があいさつされ、顕彰へと移りました。それぞれの代表者が舞台上で感謝状(市長感謝状16名、市老連会長感謝状63名)を手にされました。



次に、金田会長が議長に就き、議事へと進みました。議案第1号「平成28年度事業報告及び決算」、同第2号「平成29年度豊橋市老人クラブ連合会役員選出について」が承認され、新会長に今川智嗣氏が選出されました。今川会長から新役員紹介があり、「まずは身近な会員同士で親しみやすい組織づくりに努め、老人クラブでの楽しい経験や地域貢献で得られる充実感を周囲に伝えていきたいと思います」と就任のあいさつがありました。議事が再開され、議



案第3号「平成29年度事業実施方針」と同第4号「平成29年度事業計画及び予算」が満場の拍手をもって承認され、総会は滞りなく終了しました。

第2部のシニアリーダー育成事業講演会では、医療法人澄心会理事長で豊橋ハートセンター院長の鈴木孝彦氏による講演「最新の心臓病治療と心臓病にならない食事」が行われました。ハートセンターで取り組んでいるカテーテル治療の優位性が説明された後、心臓病にならない食事が紹介されました。健康面に多大な影響を与えるのが食事内容で、健康のため、食生活や生活習慣を見直すことが大切なのだそうです。また、心血管病の予防に有効とされる健康食について、脂肪酸の働きと野菜の摂取が重要であることが説明いただきました。時折ユーモアを交えたわかりやすい説明に参加者は熱心に耳を傾け、講演の終わりに大きな拍手が起りました。

今年度のゆたかクラブ豊橋理事研修視察は、北名古屋市回想法センターを視察しました。「回想法」と聞いて、何のことかわかる方はなかなかいないと思います。回想法は、アメリカの医師が「経験したことをみんな楽しく話し合うことで脳の活性化がはかられる」と提唱し始まったそうです。

北名古屋市では、文化財としての価値がある古民家の寄付を受け、ここを認知症予防や地域づくりの拠点として活用することにしたそうです。豊橋市でも二川の駒屋を歴史・文化的遺産として活用していますが、

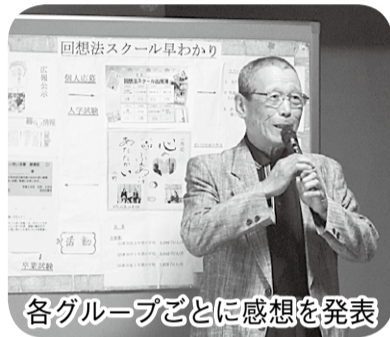


【理事研修視察】

回想法の説明を受ける参加者

北名古屋市回想法センターを視察しました

同じように一歩中に入ると古き思い出が詰まっているように感じました。我々ゆたかクラブ豊橋でも、近所の人たちが集まり、おしゃべりをして交流を深めるサロン活動に取り組んでいます。北名古屋市回想法センターでも同じような取り組みが行われているそうです。



各グループごとに感想を発表

人にはそれぞれ個性があり、人前でしゃべれない場合もあります。今回の視察で、パンチ・カチンコ・おしゃみ・水鉄砲...いろいろな見せていただき、使い方にについて聞くことや遊んだ経験などを話す中で、誰でも発言ができるようになってくることに気付かされました。経験したことなら誰でも楽しくしゃべれるということは、ゆたかクラブ豊橋のサロン活動でも生かせることであると思いました。何でも良い、楽しいおしゃべりする機会をあらゆる



昔なつかしい遊び道具を手に取りおしゃべり

こちらで作っていきましよう。注意することは、発言に対して非難、批判、否定をせず、お互いが相手の思う態度が必要だということです。

(総務部長 鈴木 純夫)

平成29年度 ゆたかクラブ豊橋 事業計画

月 日	行 事 名	場 所
4.20(木)	平成29年度総会	豊橋市公会堂
	平成29年度シニアリーダー育成事業講演会	
5月～8月	シルバースポーツブロック大会	市内一円
6.2(金)	第85回囲碁・将棋大会	高師老人福祉センター
6.6(火)～7(水)	理事研修視察	北名古屋市回想法センター
6.28(水)	女性部研修会	豊橋市民文化会館
8月上旬	広報紙「吉田春秋」8月号発行	
8.20(日)	いきいきフェスタ出展	ライフポートとよはし
8.24(木)	第54回豊橋市高齢者福祉大会	豊橋市公会堂
9.15(金)～21(木)	第1回友愛訪問	各校区指定場所
	一声運動強化週間(前期)	
9.20(水)	老人クラブ社会奉仕の日	市内一円
9月～10月	市老連ブロック別演芸大会	市内地域・老人福祉センター
9.26(火)	第19回ペタンク大会	豊橋球場
10.4(水)	第41回ゲートボール大会	豊橋球場
10.25(水)～27(金)	第12回とよはしシニアフェスティバル (第49回趣味の作品展) (第26回女性部チャリティーバザー)	豊橋市民文化会館
11.1(水)	第19回グラウンド・ゴルフ大会	豊橋球場
11.14(火)	第27回豊橋市シルバースポーツ中央大会	高師緑地
11.22(水)	富安貞夫杯 第5回ゴルフ大会	新城カントリー倶楽部
12.5(火)	交通安全街頭啓発	市内一円
12.13(水)	第5回ボウリング大会	岩屋キャノンボウル
1.18(木)	第5回吹き矢大会	豊橋市民文化会館
2月上旬	広報紙「吉田春秋」2月号発行	
2.5(月)～11(日)	第2回友愛訪問	各校区指定場所
	一声運動強化週間(後期)	
2月下旬	単位老人クラブ会長・女性部長研修旅行	未定
2月～3月	趣味の教室作品展・発表会	市内地域・老人福祉センター
3月下旬	ブロック別会長研修会	市内地域・老人福祉センター
通年	自転車教室	各ブロック

※ 事業・会議日程については、関係機関との調整により変更となる場合があります。変更する場合、理事会を通じて連絡いたします。



第85回 豊橋市囲碁・将棋大会を顧みて

新緑に恵まれた広大な高師緑地公園。その一角にあります高師老人福祉センター。去る6月2日(金)に年1回の豊橋市囲碁・将棋大会が盛大に開催されました。

大会結果 (敬称略)

囲碁の部 A (参加者…20名)		
優勝	富田 隆	栄
準優勝	小野田益良	芦原
囲碁の部 B (参加者…19名)		
優勝	梅野 道宏	高 豊
準優勝	磯部 淳	二 川
囲碁の部 C (参加者…6名)		
優勝	田中 鶴敏	大清水
準優勝	小田 太	幸
将棋の部 A (参加者…21名)		
優勝	小林 正和	鷹 丘
準優勝	浜田 博幸	岩 田
将棋の部 B (参加者…14名)		
優勝	加藤晋太郎	芦原
準優勝	本多 清成	羽根井

9時の受付開始と同時に、1年間の練習の成果を発揮すべく強者たちが続々と受付にやってきました。総勢80名の中に顔馴染みの面々もちらほらと参加していました。参加者が殺到し、てんやわんやの受付と比べると、囲碁や将棋盤を前に談笑しながらゆつくりと試合開始のときを待ちわびている参加者の姿が印象的でした。開会式が始まると会場は神秘的な雰囲気。ゆたかクラブ豊橋の鈴木副会長が「本対局を行う藤井聡太四段にも劣らぬような熱戦を期待しています」とあいさつされると、会場全体が「よし、やってやろう!」という雰囲気になりました。対局が始まると、パチパ



チとあちこちから威勢のよい駒音が伝わってきました。20〜30分が過ぎ、優劣が別れるようになると今日は調子が良いとが、うーんと腕組みする姿も見受けられました。3戦を済ませ、待望の弁当の時間。談笑しながら食べる方がいる一方、落胆した表情の方も。4戦目ともなると、気合の入った対局者が決勝戦に向けて虎視眈々と熟考する姿。個人的には、最後の最後で一発逆転するのが好きです。決勝戦の周りには対局を終えた仲間たちが二重三重に輪となり覗き込んでいました。勝負する気持ちがこの輪に集結し



上位入賞の皆さん

たよつに感じました。午後3時過ぎに各クラス表彰式を終え、楽しい1日を過ごさせていただきました。スタッフの皆さんご協力ありがとうございました。(レクリエーション部長 鈴木 正宏)

老人クラブが創り出す「お互いのまのまの」

豊橋市福祉部長 杉浦 康夫

ゆたかクラブ豊橋(豊橋市老人クラブ連合会)の会員の皆さまには、日頃より、本市の行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。とございます。

さて、会員の皆さまにおかれましては、日々、趣味やサロン活動、各種シルバースポーツに励み、心と身体健康維持や介護予防に取り組みされているほか、一

声運動や友愛訪問を通じて一人暮らし高齢者や寝たきりの方を定期的に訪問するなど、地域にも大きな貢献をしていただいております。

高齢化が進み、一人暮らしの方や高齢夫婦のみの世帯が増え、社会的孤立や制度が対象としないような生活課題への対応の必要性が高まる中では、こうした地

域に根差した活動が、これまで以上に重要になってくると考えます。

本市としても、高齢者が気軽に集うことができる「まちの居場所」の運営や、日常生活のちょっとした困りごとを支える「助け合い活動」など、地域住民が主体となった互助の取り組みによる「支え合い活動」を広げ、ときに支え、ときに支えられる「お互いさまのまちづくり」を進めていきたいと考えています。

ゆたかクラブ豊橋の皆さまにおかれましては、日頃



お知らせ

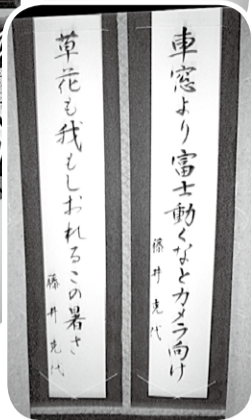
第54回 豊橋市高齢者福祉大会

ダイヤモンド婚(結婚60周年)・金婚(結婚50周年)を迎えるご夫婦をお祝いいたします。



- ◆開催日時 / 8月24日(木) 午前9時30分~
- ◆開催会場 / 豊橋市公会堂
- ◆開催内容 / ダイヤモンド婚・金婚を迎えられたご夫婦への祝詞贈呈、思い出スライド、アトラクションなど

校区・単位クラブ活動



国語の嫌いだっただ私が、友人に誘われて、老人福祉センターで川柳クラブに入るとは、思いも寄りませんでした。川柳クラブが結成されて、今月1回の会合が59回目を迎えました。1人3句、どのような気持ちで詠んだかを発表するのですが、よく今まで続いたと、自分で自分を褒めています。不得手ながら、楽しい時間です。

おしゃべりサロン会では、会員24人でメンバーが増えつつあります。元教師の方がいろいろな資料を作って、健康に良いこと、認知症予防、脳トレ等を説明して、全員和気あいあい意見を出し合って、1時間

楽しいおしゃべりで良い勉強になります。また寿会では、会長さんが高齢にもかわらず元気で、いろいろなアイデアを考えてくれます。ビンゴゲーム、出前講座、微笑亭さん太さんの認知症の落語など、ユーモアたっぷり話され、みんなを笑いに包んでいく技はお見事です。

その他、習字・吹き矢・絵手紙と幅広い趣味の場です。皆さんと出合って、お金では買えない友だちと会話する機会を得たことに感謝しています。これからも趣味の場で川柳などを続けていき、道楽の枠を越え、菊作りにも挑戦して、大輪の花を咲かせたいです。

東田校区

老人クラブで趣味の和

仁連木・東郷寿会

藤井 克代

おしらせ

第12回 とよはしシニアフェスティバル

第40回 趣味の演芸大会

「趣味の教室」の演芸種目に参加されている皆さまが、日頃の練習の成果を披露されます。

民謡・舞踊・詩吟・歌謡曲・童謡唱歌・大正琴・健康体操・ダンスなど、ジャンルは多岐にわたります。元気にご活躍されている皆さまにご声援をお願いします！



- ◆開催日時 / 10月26日(木)
開場 午前9時
開演 午前9時30分
- ◆開催会場 / 豊橋市民文化会館 ホール

第49回 趣味の作品展

普段から熱心に作品づくりに取り組んでおられる皆さまの、素敵な作品を会場に展示いたします。

日本画・洋画・ちぎり絵・絵手紙・俳句・写真・書道・水墨画・手工芸品など、数多くの力作が会場に並ぶほか、設楽町の皆さまの作品も展示されます。



- ◆開催日時 / 10月25日(水)～10月27日(金)
午前9時～午後4時
※最終日は正午まで
- ◆開催会場 / 豊橋市民文化会館 2階展示室

第26回 女性部チャリティーバザー

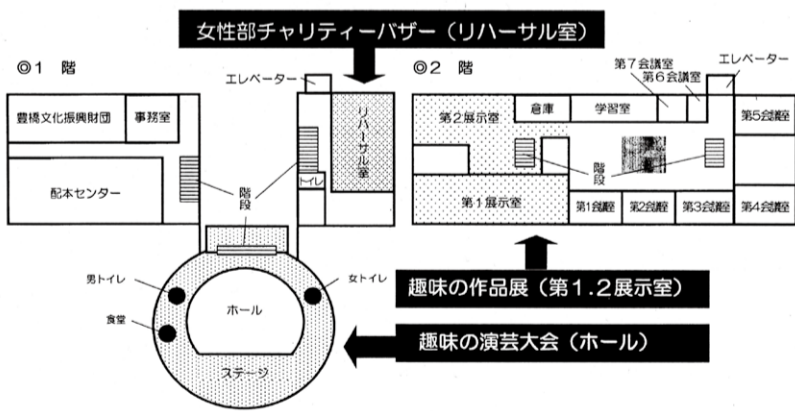
毎年恒例のチャリティーバザー。掘り出し物が見つかるかも…。お早めに来場されることをおすすめします。

ご家族、お友達も一緒にどうぞ！



- ◆開催日時 / 10月25日(水)～10月27日(金)
午前9時15分～午後4時
※最終日は正午まで
- ◆開催会場 / 豊橋市民文化会館 1階リハーサル室

豊橋市民文化会館 会場図



校区・単位クラブ活動

芦原校区

「アシカとイルカと舟盛」を 楽しみに南知多の旅

芦原校区老人クラブ連合会

伊藤 公満

年2回の校区親睦旅行のうち、春はいつも1泊でしたが、今回は以前のアンケートも参考に参加者が多い日帰りになった。

の参加。当日は好天に恵まれる。

豊鉄観光さん、トップワールドさんからの企画案を検討。案の中には「直虎の大河ドラマ館」・「駒ヶ岳ロープウェイ」などあったが、多数決で南知多水族館に決定。日程は5月17日(水)。女性31名・男性22名。計53名

昼の宴会はプリプリの舟盛でビールの杯を重ねる。舞台はカラオケで盛り上がるし、竜宮城へ行った気分。ご夫婦での参加も多く和やかに過ごす。お土産に魚や明太子等買い込む。帰りのピンゴも大いに盛り上がる。近くて、乗っている時間が短く時間にゆとりがありゆつくりできた。いつものように、各出発予定時間通りでスムーズに行動。楽しい1日を過ごす。皆さんご協力ありがとうございました。



みんなで1日楽しく過ごしました

岩田校区

老人クラブに 入って楽しみませんか

北岩田一区老人クラブふたば会

小椋かつ子

人は誰でも年を取る。60代70代ともなると老後のこと、病気になったら、と考える。できる限り自分のことは自分でする。できる範囲で毎日時間を作って30〜40分歩いている。元気でいればまだまだ何でもできる。若い者に負けないつもりでいる。町内のカラオケ、絵手紙と楽しんでいる。同世代の人と話していれば結構楽しい。年寄りには年寄り

以前の、町内の方から立派なカラオケの機械を寄贈していただきみんな喜んでい。元気でいればまだまだ楽しむことはいくらでもある。

宿を散策、昼神グラウンドホテル天気で昼食と日帰り旅行を楽しんで帰ってきた。まだまだ年を取っても人生捨てたもんじゃない。



2月の末、町内の人たちと、冬の情緒あふれる妻籠

仲間がいれば人生変わる。みんな楽しんでませんか。待ってまーす。

会員随想

しあわせクラブ

植田校区
第二ひさご会

小林 瑞波

私は昨年9月から地域の友人Mさんと2人で高齢者の居場所である「しあわせクラブ」を毎月1回、植田公民館で開催しています。彼女と私の年齢差は親子ほどですが介護士の資格を持ち、若いので行動力があります。スタッフも5名ボランティアをお願いすることができました。高齢者が地域社会とつながり、支え合

いが育まれる居場所を目指し、がんばっています。包括支援センターの支援でゲームをしたり、童謡を歌いながら軽い体操をしたり、地域の皆さんの協力で大正琴やハーモニカを毎月交代で演奏していただき、懐メロに合わせ皆で歌います。メイン行事はスタッフの指導で毎回違うたお菓子入れ用の箱を折り紙で作ることです。お菓子をつま



み、お茶を飲みながらおしゃべりしています。会話の中から素晴らしいアイデアをもらうこともあり、それぞれ何か一つ心に持ち帰ることができたらと思っています。毎回25名ほどが参加していますが、現在までの最高年齢者は90歳で、お隣に座った方が「あ

やかりたい」と言って握手してもらい喜んでいました。そしてそのお隣の方に「あなたも握手してもらい」と輪が広がりました。セに包まれていました。地域社会とつながり元気に過ごすために、植田保育園の地域交流会にも参加して、かわいい園児の歌や演奏を見せてもらい、園児と昔の遊び、お手玉、あやとり等をして楽しいひとときを過ごし交流を深めています。毎回皆さんの笑顔がとても楽しみです。

ラージボール卓球を楽しむ

岩田校区
北岩田三区福寿会
松坂 和代

中央ラージボール卓球の教室が始まってから、今年で25年になります。現在は60歳から90歳代までの会員数38名で、平均年齢77歳の元気な教室です。



経験豊富な方が指導者となり、いつまでも健康であることを目的として、和やかな雰囲気の中で行っています。元気な60歳代の方ももっと多く参加していただきたいと思います。



転倒防止等の効果もあるといわれています。

ラージボール卓球は、初心者でも楽しむことができるので、愛好家も多いようです。

中央ラージボール卓球教室は、88歳の会長を筆頭に、92歳になる方も元気で活動しています。ぜひその姿を披露、アピールしたいと思いいこの会を紹介いたします。

【教室開催日時・場所等】

時間 毎週木曜日

午後1時〜4時

場所 八町地域福祉センター

1講堂(2階)

(豊橋市八町5-9)

豊橋の町名入りバス旅行

向山校区
いきいきクラブ
小久保 継

今日は、大勢東田(集まった)ねえ。岩田球場あとにしてバスはこれから西幸(西)に行き、目的地の豊栄(方へ)向(向い)山。走るは東名ハイ植田(ウエイだ)。皆さん仲ノ(仲よく名古屋か(和やか)に)行って萱(帰)ってくる野田(のだ)町。牛川の渡し(私)は、曲尺手(かねて)より、大井(大い)に多米西(楽しみ)

にしてました。皆さんきれいな福岡(服を)着て北(来た)山(だけ)だ。僕はいつも(の)札木(普段着)です。運転手さんよろしくね。

大池(ああ行け)小池(こう行け)とは言いませぬ。老津(追いつ)老松(追います)無しにして、大崎(お先)にどうぞで飯(いい)村町。あまり橋良(走ら)かしたら松井(ますい)町。それがみんなの多米(ため)だから、安全運転で伊古(行こう)部町。

旅は前田(また)また続(くけど、あまり長瀬(長い)は飽きられる羽根井(わねえ)。

これでお神明(しめい)西郷(最後)町。お後の人と瓦(代わら)にやいかん。(小久保綴り方狂室)

◆作者のプロフィール

○住所 豊橋市瓦町

○氏名 小久保 継

○生年月日 昭和15年

7月15日

辰年(龍)

(地を這うのがやっとな)

○職業 家事見習い (家に板前!)

○星座 蟹座(前進はムリ)

○血液 B型

(検査結果...ガタ型)

○性格 今や育兒(意気地)

なし

コミュニティバスに思う

津田校区
西日進会
笹野 寿

いお年寄りの足を確保するために、コミュニティバスを各方面で運行するように、大変ありがたく感謝し、便利さを感じております。

超高齢社会が進む中、1人住まいの方や、老夫婦だけの家庭が増えていきます。病院へ行くのにも、買い物に出掛けるのにも、若い頃は自家用車でどこへでも行けたのに、年を取るに従い、目や耳、判断力等の衰えから、車の運転を控え、自重するようになり、日常生活に不便を来しております。

そこで、豊橋市では、自分で運転することができな



昨年1月、私たちが暮らす豊川の北側地区、俗称「川北」と呼ばれる、大村、下地、津田の3校区を回るコ

ミュニティバス「スマイル号」の出発式がありました。市の中心街に近いのに、意外と交通の便が悪く、この「スマイル号」が、川北3校区の高齢者の足となつて、豊橋駅方面や、病院などに出掛けることができ、元気なお年寄りの方々が増えることを願って止みません。

なお、豊橋駅前から「スマイル号」に乗って、1号線沿いの極楽の湯や、旧道沿いの豊橋魚市場等へも行けます。

お友だち、お仲間を誘い合って、ぜひ乗ってみてください。

快適で楽しいですよ。

敬老から啓老へ

飯村校区
東山シルバークラブ
須崎 守康

少子高齢化が想定を超えたスピードで進む中、認知症はじめ介護を必要とする老人は急増しとどまるどころを知らずといった状況です。その当事者である私たちが考えなければならぬテーマは多い。

9月にはまた「敬老の日」を迎えます。元々は兵庫県の地方で秋の収穫に感謝する催しの折、主な役割を果たしてくれた老人たちに感謝をする年寄りの日を設けたのがきっかけだったようです。これに習い戦後復興の担い手となり高度成長を成し遂げた老人世代をその功労者として国民が労い祝う日としました。

今八十路を辿りながら考へるのは老人であるだけで社会から敬われる資格があるだろうかという自問です。尊敬とか敬愛はそれにふさわしい人間性と社会貢献があり皆に認められてこそです。

年寄りのひとり言

花田校区
百度町福寿会
田中 嘉明

最近、年寄りの印象はあまり良くない。極端な言い方をすれば邪魔者扱いされているような気がする。

以前は少なくとも、尊敬される部分があった。一つには育児である。以前は親に代わり孫の育児に重要な役割を担っていた。今は核家族化が進み、時折会っても甘やかすのみの爺・婆に成り下がってしまった。あれこれ言つと「今は昔と違うのよ」と逆に叱られてし

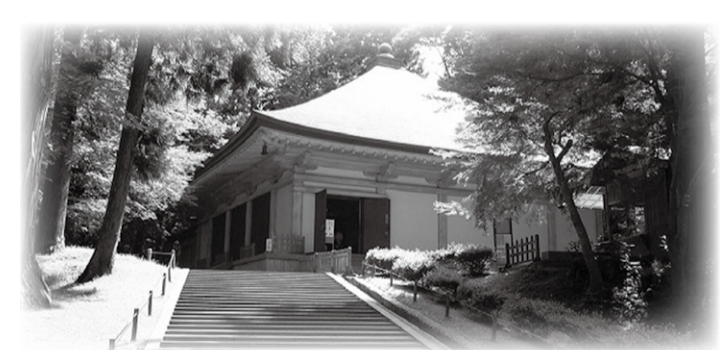
謝をする年寄りの日を設けたのがきっかけだったようです。これに習い戦後復興の担い手となり高度成長を成し遂げた老人世代をその功労者として国民が労い祝う日としました。

でも今に至ってその高度成長がもたらした多様な生活環境の変化が多くのひずみを生みました。その一つが深刻な少子高齢化です。数ある祝日の中で敬老の日、その意義について見直す時期にあると思えます。各地で盛んだった敬老の集いや祝いの金品を贈る行事もいつしか縮小または廃止の方向にあります。

中尊寺へ

飯村校区
第二飯寿会
西川 文子

昨年10月下旬、陸奥の秋は紅葉が美しく、ナナカマドが真っ赤に色付いていました。



息子夫婦に伴われ、車いすで登れる道を選び、念願の中尊寺へ興味津々、金色堂が見え始めると胸がドキドキ。堂中に入るとあまりの綺麗さに驚くばかり。金箔で覆われた内陣は螺鈿細工、蒔絵などの漆芸や精緻な彫金が施された荘厳な平安仏教美術の最高峰です。

解説者の話では中央の須弥壇の内には初代藤原清衡公、左右に2代基衡公、3代秀衡公のご遺体が安置されています。4代泰衡公の首級はその後ろに納置されていることが昭和25年学術調査の結果で分かり、800年もの間ミイラに傷みもないのは漆のおかげと言われています。



また4代泰衡公の首級桶から発見された種子から発芽し平成10年に開花したハスの花が中尊寺ハスとして境内に植えられているとのこと。なんと尊い命かと心が清められました。

初代清衡公は骨肉の争い

交通安全コラム

自転車の事故



！ 自転車側が「加害者」になるケースが増えている

自転車事故の約7割が交差点で発生

自転車事故で亡くなった人の7割以上がルール違反

- ・「止まれ」の標識のあるところは必ず止まる
- ・携帯電話操作などによる片手運転の禁止など

ルールを知っているだけでなく、きちんと守る事が大事です！

あの時注意していれば...



軽く考えていると自分が犯罪者になって、数千万円という高額な損害賠償金を支払わなければならないことになるかもしれません。

万が一の事故に備えて

損	害	賠	償	責	任	保	険	な	ど	に
加	入	す	る	こ	と	も	大	切	で	す

思い出の
螺鈿鮮明
輝けり
合掌

戦争にまつわる私の体験(抄)6

二川南校区
二川南町寿会
山本 民男

昭和皇后と豊橋

昭和皇后がお若い頃、お父さんが師団長をしていたので、短い期間でしたが小池の官舎(現愛知大学公館)に住まれ、小池神社付近の小川を散歩するところを見た人は多数いたようです。二川の山裾で松茸狩りをしたとの噂もありました。

山崎新太郎豊橋中学校長はフランス語の家庭教師として師団長宅へ赴いていた

よつです。

東宮妃(皇太子妃)に決まると東京へ引き揚げられ、東宮妃および皇后としての教育を受け始められたと、聞き及んでおります。

私が知るようになってからは、軍縮で豊橋に師団はありませんでした。それでも一般に転用された施設は福岡小学校だけでした。ここには、旧倉庫と思われる赤煉瓦の建物が残っておりました。旧師団司令部は予備士官学校の本部になっていたと思います。

南部中学校の東には、高くて大きな土手に囲まれた火薬庫があったと記憶しております。

元二子力付近が高師原の西の端で、赤土の平坦な土地があり、ある日飛行機が来るのことで父に連れられて見に行きました。



大勢の見物人が詰めかけておりましたが、本日は中止とのこと、解散。

腹ペコで帰りがけに買ったパンのあんが乳酸発酵して酸っぱかったのを覚えています。

(次号に続く)

端午の節句

栄校区
弥生町大空会
小山 正博

端午の節句。子どもの健康を願って、鯉のぼりや五月人形、鎧兜の飾り物。

源平の頃の戦は精神力と戦う技術のせめぎ合いだった。三矢を使うは卑怯なり。一騎打ちの戦いは、遠くにはあらず音にも聞け。近く寄り目にも見よと、馬に跨り声高々に鉦を交えた。時代は下って鉄砲に大砲。市民を巻き添えにする飛行機による爆撃。そして今は民間人軍人を問わない、無差別の大量殺戮の核ミサイル。軍備の進歩は勝てば良いだけの、武人としての誇りをなくした。それは精神の荒廃。男らしく戦った時代が懐かしいと思うのは、男の感傷だろうか。

する。脅して押さえつけることの虚しさを知ってほしい。

勝つことや戦いによる平和は長続きしない。報復が始まり、血で血を洗う事態は避けたいものだ。各国の首脳者に望む。国民の幸せに鑑み、過ちの繰り返しだった歴史に学んでほしい。言葉があるのだよ。平和を目指して外交に全力を尽くしてほしい。しかし突き詰めれば、明日が分からない不安。未来への不安をよそに、5月の空に鯉のぼりが悠々と泳ぐ。

幻の校章

飯村校区
シニアクラブ同好会
長坂 一昭

私たち同級生は、昭和10年4月から、昭和11年3月までに生まれた人たちがいます。すでに太平洋戦争が始まった昭和17年4月に、岩田国民学校に入学しました。昭和20年の終戦後には、六三制の義務教育制度となり、男女共学となりました。そして、昭和23年3月、岩田小学校を卒業し、新制中学校に進学となり、私たちは、向山町の豊橋東部中

校に入学しました。当時、学校といっても工兵隊の兵舎だったと思います。現在は、豊橋商業高等学校です。新しい学生服、帽子、白い布製の力パンを買ってもらい、わくわく、どきどきしながら通いました。ところが、その年の9月には、学校の統廃合が行われ、東部中学校は廃校となり、牛川町の旧豊橋第二中学校跡に、市立青陵中学校が新設され、ここに転校となりました。ち



豊橋東部中学校の校章

なみに、旧豊橋第二中学校は、向山町にあった豊橋高等女学校と一緒に、現在の豊橋東高等学校となり

防災コラム

初動対応が肝心



① 自分の身を守る (地震発生~2分)

倒れてくるものなどから身を守って下さい。



② 火の始末 (2分~5分)

慌てずに大揺れが収まってから消火しましょう。



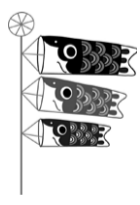
③ 避難経路の確保 (5分~10分)

可能であれば、窓やドアを開けて出口を確保しておきましょう。



④ 近所の安全確認 (10分~)

近所で火災や、建物などに埋もれている人はいないか確認しましょう。





俳句

- 吉田方校区 吉川男女の会
鷺も目白もうたう花の中
奥田 武
吉田方校区 若波会
亡き母の衣にふける土用干し
河合 昭子
岩田校区 平岡区老人クラブ若竹会
締縄を飾りて祝う八十五の翁
白井 善晴
岩田校区
北岩田一区老人クラブふたば会
富士の山雪どけ水や三島流る
小椋かつ子
岩田校区 東岩田長寿会
古きなりひな人形も歴史なり
加藤カツエ
幾重にも八十八夜のただ茶臼
千賀 芳彦
幸校区 南松原寿会
友と励む雪の華舞うグラントで
伊藤富士子
豊校区 西岩田親睦クラブ
白牡丹とふ苗買ふも紅の咲く
金田 英子
豊校区 三ノ輪本町本寿会
秋の日や笑いに笑い入れ歯とぶ
磯部 馨
栄校区 弥生町大空会
風にゆれ飛び散る恋は雨に咲く
小山 正博
牛川校区 若宮町ことぶき会
ガス管の入替工事初夏の風
豊田 しげ
大清水校区 第一豊松会
オケラ鳴く満月明るき明日と生く
鈴木 正子

- 大清水校区 大清水老人クラブ虹の会
修復の隅櫓より春の川
水野 せつ
飯村校区 第二飯寿会
出来立ての雨粒光る葱坊主
廣中 雅子
海近し銀波輝く彼岸入り
佐野 栄子
多米校区 第一和来会
銀世界光さす空とびの舞
坪内 英子
杉山校区 泉向山明日望会
春風や球児の鬨志かき立てる
花井 稔
春風や自転車光る通学路
井土 幸子
杉山校区 高明日望会
やすらぎの光射しこむ春の月
彦田 純子
春風に一駅歩き帰りけり
竹内 澄子
春風に背中押されし旅の途路
中神佐和子
初めての句会や新茶香りたつ
山本千枝子
老津校区 老津俳句会
川風のほのかな温み今朝の春
石田 初江
たんぼば群るる墓地裏の日陰道
三浦 松代
近江路や陽炎踏んで走者ゆく
彦坂 博子
朽ちあせし庭の片隅馬酔木咲く
鈴木 純夫
ひもすがら雲と遊びて花筏
別所 善子
濃溝の滝光と影のハーモニー
鈴木 陽子
風やさし川の片すみすみ咲く
明星 節子
山道でひよんと顔だすすみれ草
平川 竹節
料峭の背山身震ひしてをりぬ
高橋いすゞ



短歌

- 飯村校区 シニアクラブ同好会
岩屋山蔵王の山と背比べ
観音さんが背伸びしてみる
長坂 一昭
岩田校区 平岡区老人クラブ若竹会
初詣遠く聞こえる笛太鼓
人の騒めき我独りなり
白井 善晴
岩田校区
北岩田一区老人クラブふたば会
絵手紙をいい味出たと褒められて
文字を楽しみ書く震える字
小椋かつ子
岩田校区 北岩田三区福寿会
稲作の仕事をしつつ目をむけば
早々と散る桜目にしつ
藤田ひな子
悠久の時をききみて咲き誇る
三春の桜 青空に映ゆ
伊藤みつよ
公園に桜見上げる子供たち
笑顔あふれて賑あう休日
大野 興子
桜咲き花見しようと思えども
春の嵐が花びら散らす
城 憲男
木瓜の花庭に真赤に咲いている
妻が残した我家の宝
荒津 一男
幸校区 南松原寿会
孫娘十五の旅立ち背を追うて
桜咲く道涙で霞む
伊藤富士子
小癩なり孫のくれたはボケ防止
ジグソーパズル千五百枚
金子 浩吉
高台に呉港見下ろす句碑のあり
子規も立ちしかわれ生まれし地
大橋 睦子
幸校区 牧野町長寿会
嫁ぐ日に母に貰いし座布団は
孫の枕か添い寝の重石
宮田 建夫
栄校区 弥生町大空会
大漁わきたつ漁師歓喜して
魚達の目涙にせずむ
小山 正博
豊校区 西岩田親睦クラブ
たまさかに羽化に出合ひて目をみはる
蛹が蝶に蝶はひかりに
金田 英子
吉田方校区 若波会
里帰り門よりそびゆ木蓮の
風になびいて我を迎へり
河合 昭子
寂しげな家の垣根に匂ひ立つ
ハプロモジャスミン吾をなぐさむ
横山 宜世
早苗には水の布子を着せやると
祖父の言ひたる父の言ひたる
丸山二三四
吉田方校区 菰口町寿会
布団千す廊下の日差し暖かく
うとうとうとうとメガネを外す
杉浦尊香子
吉田方校区 吉川男女の会
なつかしの道も廃道とききをりて
耳朶にのこれる千人旗の音
中村 芳江
福岡校区 橋良老人クラブ東みどり会
清新な気持ちを持ちて鳩と食む
団子のうまし浮雲ひとつ
田中 槇子
牟呂汐田校区 坂津松寿会
隣家より賜しうなぎをパクつきて
大食いの孫満悦の笑み
横田 久枝
大清水校区 第一豊松会
満開の桜に宿り木堂々と
八玉も付けて饗宴しむり
鈴木 正子
津田校区 西日進会
あじさいの花と戯る梅雨しづく
濡て楽しや庭の隅でも
笹野 君夫
富士見校区 ニューレイク第一クラブ
あぢさいやみどりの若葉萌えいずる
若さあふれん孫とほ、笑む
早川 郁代

■老津校区 老津喜楽会短歌教室
油断すな春の風邪来る咳の夜
ぬくき日もあれ寒き日もあり

石田 初江

浮れ来る散歩と知りしナナ子めは
我も楽しみ犬も楽しみ

鈴木 元恵

目に青葉満喫しながらウォーキング
少しづつ歩く楽しみながら

鈴木きみゑ

誕生日近づくほどに友の声
ふと思ひ出す温泉の中で

原田 玲子

毎日が手作り日和の媪らに
春は来ませり道に水仙

伴 匡晃

行くあてもつもりもないよ連休は
フオークダンスにあけくれました

西澤ミヨ子

啄める白鷺の群従えて
田打ち始まる棚田は五月

柵木 早苗

人は鏡昔々の諺に
人の振見て我が振直せ

三浦 松代

■多米校区 第一和来会
銀世界流れる雲と青い空
個室の窓にとびが放れず

坪内 英子

■前芝校区 前芝短歌会
うぐひすの初鳴ききこゆ朝まだき
このむなしさもいくらか晴れむ

牧平 澄子

若き日は正座をすれば落着きぬ
もはや夢なり自在にできぬ

山本 幸代

娘に見する老の姿はせつなきに
今日は朝より具合の悪しき

松下 正子

椿咲く庫裏につづきし細き道
隠れし魅力は地に落ちし花

中河 迪子

さくら花風もないのにちらちらと
花の絨毯静かにしきて

中島タエ子

川柳

■中野校区 中野おあしす会
準高齢と言われ戸惑う免許証

彦坂 吉尚

■岩田校区 平岡区老人クラブ若竹会
二本締大声挙げて音頭取り

白井 善晴

■岩田校区
北岩田一区老人クラブふたば会
オットット転ばぬ先に手を繋ぐ

小椋かつ子

■岩田校区 東岩田長寿会
逝く順はビリーでい、よと同級会

千賀 芳彦

■東田校区 仁連木・東郷寿会
お題「旅」
金星へ礼束積んで宇宙旅



板橋 章一

ハネムーンコース辿ってフルムーン
年重ね旅の定番寺参り

畠 正行

爺の旅見物よりもトイレ先
初めての修学旅行枕投げ

大石 綾子

犬と旅でつかい目玉の西郷どん
てこね寿司せんざい食べて胃がびっくり

河合 正年

夫と行く最後の旅は車椅子
年なのに気持高ぶる旅の朝

後藤マサ子

姫路城黒から白え衣替え
たらい舟先に進まぬ佐渡の海

榎島 謙一

定年で新たな旅に再出発
■吉田方校区 若波会
百薬の長は甘酒若さ燃ゆ

山本 健

河合 昭子

■栄校区 弥生町大空会
魅せられてくちびる盗む恋のつみ

小山 正博

■大清水校区 第一豊松会
釣り人が横一列の春の海

鈴木 健三

つれあいの介護の日々がまだ続く
楽しみな趣味の集まり楽土なり

後藤 昌子

歛休め背筋伸ばして仰ぐ空
ないないと探す己に愛想尽き

石川 重行

子育てのミス笑いで済ませられぬ
お屋敷のみかんの花の香る路

彦坂 昌代

生き甲斐を笑顔かわいい孫がくれ
■大清水校区 柳風会
特売日衝動買いで賞味切れ

若見 康義

■福岡校区 小池元町百寿会
初孫の赤い袴に感無量

平山 憲子

■牛川校区 若宮町ことぶき会
ボランティア心も清く身も清く

豊田 しげ

■飯村校区 第二飯寿会
古い姉妹たすけられたり助けたり

夏目つたみ

■飯村校区 東山シルバークラブ
題目「川柳で遊ぶ」
良い惚けがあれば学んで備えたい

日野 義久

ストレッツ猫が先生伸び上手
春らしいピンクの服が似合わない

吉見 悦子

春が好き年寄り気分吹き飛ばす
たまに来る孫のみやげは風邪の菌

佐藤 幸子

■二川校区 二川のんほい川柳会
課題「傷」
傷ついて丸くなる石尖る石

坂口 美子

骨董品傷あるものに箔がつく
傷だらけ渡る世間に強くなり

菅谷美奈子

傷ついた心癒すは母の膝
子供らの柱の傷が思い出に

高橋 良子

レコードの傷がププチ鳴る昭和
男だろ掠り傷ならなめておけ

三浦 常子

よそごとを考え歩き膝に傷
知らぬ間に傷つけた過去許してね

彦坂 直政

飛ぶ鳥よこの寒空に何処行くの
花粉症生涯切れぬ春の供

谷村 文子

踊ってる紅白の梅笑み交わし
春ですよ起きて下さいいづくし殿

伊藤 迪子

春来ても世の中冬に逆戻り
この先は笑って生きる余命表

丸山 静

■二川校区 二川のんほい川柳会
課題「傷」
傷ついて丸くなる石尖る石

須崎 東山

骨董品傷あるものに箔がつく
傷だらけ渡る世間に強くなり

大桑 令子

傷ついた心癒すは母の膝
子供らの柱の傷が思い出に

河合 正秋

レコードの傷がププチ鳴る昭和
男だろ掠り傷ならなめておけ

菅谷美奈子

よそごとを考え歩き膝に傷
知らぬ間に傷つけた過去許してね

高橋 良子

傷つくのこわくて避けた淡い恋
■杉山校区 高明日望会
身綺麗に老い遠ざける高齢者

夏目 敏子

トランプ氏おぼえやすいが怖い人
私似か孫の言いぐさ頼緩む

三浦 常子

■杉山校区 泉向山明日望会
佛前に思い巡らすばんやりと
伴走の紐も緩んで来た夫婦

彦坂 直政

砂田 治美

朝倉 立子

竹内 澄子

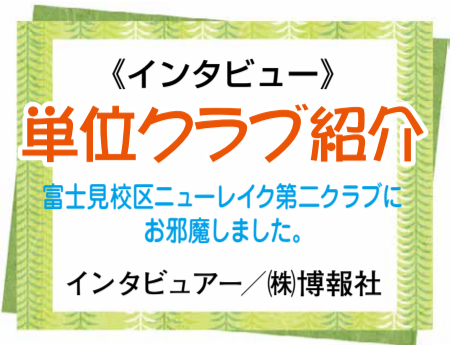
彦田すみ子

中神佐和子

井土 幸子

花井 稔

花井 稔



鈴木 正宏 会長

私もニューレイク第二クラブは、大清水ブロック富士見校区にある二つの単位クラブのうちの一つです。昭和58年、大清水ブロックにニューレイククラブが発足し、昭和63年にニューレイク第一クラブと名称を変えました。その後、平成3年に第二クラブが誕生しました。第二クラブが誕生して今年で創立26年目を迎えます。

■充実のレクリエーション活動

平成25年、創立50周年記念事業として行われた富安貞夫杯ゴルフ大会、ボウリング大会、吹き矢大会への出場をきっかけにレクリエーション活動が活発化し

ています。この他、従来の囲碁・将棋やグラウンドゴルフ、ペタンクに加え、ダーツやマレットゴルフなどニュースポーツも取り入れ、健康的に「ゆたかクラブ豊橋」ライフを満喫しています。

私は平成25年に入会したばかりですが、新人にして早くもクラブの会長職を拝命し、本年度からゆたかクラブ豊橋のレクリエーション部長も務めています。健康づくりのための活動として和気あいあいといきたいところですが、スポーツをする以上、上手になりたいし、強くなりた

い。そして、競技に出たら結果を出さないと。勝利を目指して力が入ってしまいます。

多彩なレクリエーション活動をクラブの魅力として発信し、会員増強を図ることを考えています。そして今、最も精力的に取り組んでいるのがボウリング。ゆたかクラブ豊橋の大会で団体優勝を果たした昨年に続き、大きく2連覇の目標を掲げています。

■会員増強に向けて

富士見校区は二つの単位クラブで会員約110人



昨年のボウリング大会で見事優勝!!

と小規模です。対象となる60歳以上人口がおよそ2000人ですから、加入率は5.5%にすぎません。

現在、ニューレイク第二クラブの会員は66歳から93歳までの52人。80歳以上が半分弱を占めています。会員の高齢化が進み、なかなか厳しいです。そこで、私なりに考えているのが、会費の多様化です。現状は一

律1000円ですが、例えば90歳以上を無料に、80歳以上は半額にするなど会費に変化をもたせたいと思います。その上で改めて会費の値上げを検討してみたいと思うのです。

増強が芳しくないのなら、減らさない工夫が重要

編集後記

吉田春秋をお届けします。今号もたくさんのご投稿をくださり、ありがとうございます。広報文化部では、皆さま方のご意見・投稿などをお待ちしております。今後とも読みやすく楽しい紙面づくりに努力してまいりますので、よろしくご支援をお願い申し上げます。

ゆたかクラブ豊橋 広報文化部

原稿募集

- ◎校区活動、単位クラブ活動、俳句、短歌、川柳、随想などの投稿を募集します(写真を添付いただく場合はきれいなものをお願いします)。
- ◎原稿用紙600字。俳句・短歌・川柳については各1点ずつお願いします。
- ◎原稿は市内在住のゆたかクラブ豊橋に加入している方に募集しています。必ず、校区名・単位クラブ名・氏名を明記してください。
- ◎紙面の都合上、やむなくカット・見送る場合があります。
- ◎締め切り/11月末日
- ◎投稿先/ゆたかクラブ豊橋事務局 (豊橋市今橋町1番地・豊橋市役所長寿介護課内)

☎51・2337

になります。定例会では決まった金額の茶菓を用意して参加を歓迎しています。

■殻を破る、流れを変える

私は一つのクラブにとどまらず、他の単位クラブとの交流に目を向けることを重要視しています。複数のクラブが一緒に活動することで何かが生まれ、広がっていくことでしょう。今後は横の連携を考えていきたいと思えます。広報紙の名前とおり、「春秋に富む」老人クラブでありたいものです。

ご協賛各位へのお礼

この度「吉田春秋」の発刊にあたりまして、広告掲載のご協力を賜り誠にありがとうございました。本紙は、会員が生きがい・健康・教養を高めながら交流の輪が広がるよう願って刊行いたしております。今後とも何とぞ末長きご厚誼、ご支援をお願いいたします。

ゆたかクラブ豊橋